

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

認定番号: 0266-2205, サービス名称: Cuenote 安否確認サービス, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
1	開示情報の時点	開示情報の日付	必須	2024年5月30日	
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	必須	ユミルリンク株式会社	
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	1999年	
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	24年	
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	東京都渋谷区代々木2丁目2番1号(〒151-8583)
	事業所数(国内、国外)		国内:3		
	主な事業所の所在地		東京都(本社1ヶ所)、大阪市(1ヶ所)、北海道(1ヶ所)		
5	事業の概要	主な事業の概要 (ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	当社は、企業のインターネットでのコミュニケーション課題をトータルに解決する「メッセージングソリューションプラットフォーム」を提供する会社です。	
- 人材					
6	経営者	代表者氏名	必須	清水 亘	
		代表者写真	選択	Webサイトに掲載	
		代表者年齢	52歳		
		代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	平成14年 7月 ユミルリンク株式会社入社 平成17年10月 ユミルリンク株式会社Forecast事業部統括就任 平成19年10月 ユミルリンク株式会社開発本部長就任 平成20年 3月 ユミルリンク株式会社代表取締役就任(現任)		
7	役員	役員数	11名		
		役員氏名及び役職名	清水 亘(代表取締役社長)、小林 幹彦(常務取締役)、渡邊 弘一(取締役)、高比良 実(取締役)、齋田 誠(取締役)、鏑木 祥介(取締役)※1、菊川 泰宏(取締役)※1、伊達 有希子(取締役)※1、松田 拓(常勤監査役)※2、宇仁菅 亮介(監査役)、芹沢 俊太郎(監査役)※2 ※1 会社法第2条第15号に定める社外取締役です。 ※2 会社法第2条第16号に定める社外監査役です。		
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	128名	
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	2,315,269千円(2023年12月第26期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択	592,480千円(2023年12月第26期)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	273,853,860円
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	85.38%(2023年12月第26期)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	有利子負債無し(2023年12月第26期)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	支払利息なし(2023年12月第26期)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

認定番号: 0266-2205, サービス名称: Cuenote 安否確認サービス, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】			【記述内容】	必須/選択	申請内容
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	有り 東京証券取引所グロース
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	①会計監査人による会計監査
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	有り
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	アイテック阪急阪神株式会社(51.84%) BNYMAS AGT/CLTS NON TREATY JASDEC(12.10%) 清水 亘(6.81%) 光通信株式会社(4.56%) 株式会社日本カストディ銀行(信託口)(3.57%)
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	非開示
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	三井住友銀行 飯田橋支店
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	新経済連盟 アジア経営者連合会
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	小林幹彦(常務取締役、コーポレート本部分掌役員)
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	コンプライアンス委員会
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○	情報取扱規程
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り
25	文書類	勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	選択	無し
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		無し
26	文書類	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	有り Cuenote 共通サービス 運営要綱(2023年12月1日)
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り
- サービス基本特性					
27	サービス基本特性	サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	Cuenote 安否確認サービス
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)		必須
	サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)			必須	有り ・2019年11月28日:Cuenote 安否確認サービスを提供開始 ~ 自然災害、緊急時に従業員や職員の安否確認を「迅速・確実・簡単」に行うことができるソリューション ~ ・2022年4月12日:「Cuenote 安否確認サービス」がSMSを利用した安否確認に対応 ~ 複数の通知手段(メール、SMS)に対応し、より確実な安否確認を実現 ~ 2023年7月27日:「Cuenote 安否確認サービス」、災害訓練メールを定期自動配信する機能を追加

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/8)

認定番号: 0266-2205, サービス名称: Cuenote 安否確認サービス, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
29	サービス内容	サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス
30		サービスの内容・範囲	必須	Cuenote安否確認サービスは、地震・自然災害発生時に気象データと連携して、従業員やスタッフに対して、自動で安否確認や緊急参集が行えるサービスです。 複数の通知手段(メール、SMS)で安否確認が行え、より確実な安否確認を実現します。 従業員やスタッフが回答した安否状況に関する情報は、管理者がリアルタイムに確認でき、従業員の安否確認や緊急参集などの用途で利用されております。
31		サービスのカスタマイズ範囲	必須	カスタマイズ不可
32	サービスの 変更・終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	必須○	6ヶ月前 電子メール、書面
33		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	必須	無し 無し 無し: 契約終了時は当社から削除証明書を発行する。
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	必須○	・通常問合せ窓口(サービス機能変更に関する問合せ含む) ①窓口名称: Cuenote サポートデスク 受付時間: 当社営業日10:00~18:00 受付方式: 電話・メール ②窓口名称: 問合せフォーム 受付時間: 24時間365日 受付方式: Webフォーム(https://www.cuenote.jp/inquiry)
35	サービスの 料金	課金方法	必須	従量課金なし (但し、SMS通知機能を使用した場合は、SMSの送信に関して配信成功数に応じた通数による従量課金となります。) 初期費用及び月額費用
36		料金体系	必須	初期費用額 0円 月額利用額 月額3,500円(税別)(50ユーザー)~ 最低利用契約期間 12ヶ月
37		解約時ペナルティ	必須	有り: 最低契約期間に満たずに解約する場合は、解約日以降最低利用期間満了日までの残余期間に相当する利用料金および消費税相当額を違約金として支払う。
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	有り: 解約の月の1か月前

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

認定番号: 0266-2205, サービス名称: Cuenote 安否確認サービス, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	100%(2023年1月1日～2023年12月31日)
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン1、対照参照値:99.5%以上
		サービス停止の事故歴		2023年1月1日～2023年12月31日 事故歴:なし
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	有り システム設備の構内ネットワーク上に設置した監視サーバによって、各サーバーのサービス応答状況を、監視項目ごとに5分間隔で確認している。障害の可能性がある場合は監視アラートをオペレーターへ通知する。
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		有り システム設備の構内ネットワーク上に設置した監視サーバによって、各システムの動作状況を、サービス項目ごとに5分間隔でパフォーマンスを測定している。
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	有り サーバのリソース状況を監視し、必要に応じてインフラの拡張(メモリー増設、サーバスベックアップ、サーバ台数の増設、上位回線移行やリンク集約化による帯域拡張)及びシステムのチューニングを実施する。
42	認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 20000-1など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーマーク(JIS Q 15001:2017) 認定番号 第10820642号 ・ISMS(JIS Q 27001:2023(ISO/IEC27001:2022)) 認証番号MSA-IS-102 ・ISMS(JIS Q 27017:2016(ISO/IEC27017:2015)) 認証番号MSA-IS-102-CL
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	Cuenote 安否確認サービス利用規約に明示
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	ソフトウェア環境は、AppScanで確認。OS・ハードウェアは、ツールを使つての診断(rapid7)、ベンダーのリリース情報を定期的に確認。
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		アプリケーションの診断の頻度は、製品のリリース毎に実施。アプリケーションの対策が必要になった物は、基本リリース前に修正して提供。 ツールを使つての診断、適宜実施し影響度に応じて都度対応。ベンダーのリリース情報、月次で実施し影響度に応じて都度対応。
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	有り 日次1回
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	7世代
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	日次作業で結果を確認する。
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	無し
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	添付されません。
49	サービス利用量	利用者数	選択	非公開
50		代理店数	選択	パートナー制度により複数社有り

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

認定番号: 0266-2205, サービス名称: Cuenote 安否確認サービス, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	主要ソフトウェアの名称	必須	Cuenote 安否確認サービス
			主要ソフトウェアの概要 ＜200字以内で記述＞	必須	地震や気象警報発令時などをはじめとした災害時に職員・従業員の安否状況の確認をメール、SMSで「迅速・確実・簡単」に行えるサービスです。
52		主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	ユミルリンク株式会社
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択	無し
			標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		無し
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	サーバ、ストレージ、ネットワーク機器、アプリケーションを機械監視。 異常時は即時オペレーターへ通知され、24H365Dで対応する。 ・サーバ、ストレージのリソース監視間隔: 1分 ・アプリケーションの応答の監視間隔: 5分 ・サービスの応答の監視間隔: 5分
			障害時の利用者への通知時間		60分以内
55		障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有り アプリケーションのサービス状態を機械監視。 異常時は即時オペレーターへ通知され、24H365Dで対応する。 ・サーバ、ストレージのリソース監視間隔: 1分 ・アプリケーションの応答の監視間隔: 5分 ・サービスの応答の監視間隔: 5分
56		時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	有り NTP
57		ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須○	有り サーバにウイルス検知ソフトをインストールして自動更新。4~5回/日程度に定義ファイルの有無をチェックしている。
58		記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○	重要な操作についてはシステムログに記録し、管理画面からは閲覧不可。
59		セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	深刻な影響があるパッチはリリースから24時間以内を目安に適用している。
- ネットワーク					
60		推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット回線、IP-VPN
			ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	IDC(サービス提供拠点)と利用者間のユーザ接続回線は責任を負わない
61		推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

認定番号: 0266-2205, サービス名称: Cuenote 安否確認サービス, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
62	回線	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	Windows、Mac OS、iOS、Android
		推奨端末	必須	■管理画面 ・Windows Microsoft Edge、Mozilla Firefox、Google Chrome 各最新版 ・Mac OS Safari 9 以降 ・iOS *1 Mobile Safari 8 以降 ・Android *1 Google Chrome 最新版 (標準ブラウザがGoogle Chromeではない場合、動作対象外) ■マイページ 管理画面の推奨環境と同等の環境に加え、フィーチャーフォン(*2)からもご利用いただけます。SMS受信機能をご利用の場合は、ショートメッセージを受診できる端末及び電話番号が必要です。 *1 スマートフォンからの管理画面操作は、ユーザー情報の一括操作などの一部機能が制限されます。 *2 TLS1.0プロトコルおよびSHA-256アルゴリズムをサポートしていない端末からはご利用できません。また、端末側の仕様により、送信者名表示機能などの一分機能が利用できない場合があります。
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	有り ファイアウォールを冗長化して設置、不要なポートを閉じている。
64		不正侵入検知	必須	有り IPSを冗長化して設置、不正な通信をブロックしている。
65		ネットワーク監視	選択	監視対象外 (責任範囲外のインターネット回線のため)
66		ID・パスワードの運用管理	必須○	有り
67		ユーザ認証	必須○	有り ID、パスワード
68		管理者認証	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	必須	有り 第三者によるサーバ証明書を取得し、SSL/TLS通信で利用
70		その他セキュリティ対策	選択	・保守作業用端末に個人情報データベースが作成されていない事のモニタリング ・保守要員の操作を記録したログの点検
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	専用建物
72		所在地	必須	九州
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須
	免震構造や制震構造の有無		無(耐震構造)	
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	有り(定格72時間以上)
75		給電ルート	必須	否(同一の変電所から本線・予備線方式)
76		非常用電源	必須	有り(定格48時間以上)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

認定番号: 0266-2205, サービス名称: Cuenote 安否確認サービス, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	有り(不活性ガス消火設備)
78		火災感知・報知システム	必須	有り
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	有り
80		誘導雷対策	必須	有り(非公開)
81	空調設備	十分な空調設備	選択	専用空調をN+1構成で設置
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	有り(1年保存)
		個人認証システムの有無		有り
83	メディアの保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	有り(貸し出し用)
		保管管理手順書の有無		利用者の管理事項
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	24時間有人警備、生体認証、共連れ防止措置等を実施
- サービスサポート				
85	サービス窓口(苦情受付)	連絡先	必須○	窓口名称: Cuenote サポートデスク 受付時間: 当社営業日 10:00~18:00 連絡先: 電話: 03-6820-0511(サポートデスク直通) email: support@cuenote.ne.jp FAX: 03-6820-0087
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	営業曜日: 土日祝日・当社指定休業日を除く月曜日から金曜日 営業時間: 10時から18時
		メンテナンス実施時間		定期メンテナンスの実施時間はなし。 緊急を要する場合を除き、メンテナンス時は事前に連絡を行います。
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位: %)	選択	実績値は管理していない
		放棄率の実績値(単位: %)		実績値は管理していない
		応答時間遵守率の実績値(単位: %)		実績値は管理していない
		基準時間完了率の実績値(単位: %)		実績値は管理していない
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	操作説明、不具合連絡受付 (障害対策、障害時のデータ回復サポート、安定稼働のためのソフトウェア改修及び運用保守)
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話、電子メール、FAX

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

認定番号: 0266-2205, サービス名称: Cuenote 安否確認サービス, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	ネットワーク経路の冗長化、サーバー・ストレージの冗長化をしている。 バックアップは専用ストレージを利用している。
90		事故発生時の責任と補償範囲	必須	有り Cuenote 安否確認サービス利用規約
91	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	必須○	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)
		告知方法		電子メール
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92		障害・災害発生時の通知	必須○	有り
93		定期報告	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。